

第 12 回 再生普及行動計画ワーキンググループ

日時：平成 19 年 11 月 16 日(金) 18:30～20:30

場所：釧路地方合同庁舎 5 階 共用第一会議室

----- 議事次第 -----

1. 開 会
2. 議 事
 - 1) ワンダグリンド・プロジェクト 2007 中間報告
 - 2) ワンダグリンド・プロジェクト 2008 募集(案)について
 - 3) 今後のスケジュールについて(案)
 - 4) 知名度調査アンケートの結果
 - 5) 再生普及行動計画の中間検討
3. その他
4. 閉 会

----- 配布資料一覧 -----

- ・ 当議事次第
- ・ 再生普及行動計画ワーキンググループ名簿
- ・ 第 12 回ワーキンググループ出席者名簿
- ・ 資料 1-1 ワンダグリンド・プロジェクト 2007 中間報告(概要)
- ・ 資料 1-2 前回の WG からの流れ
- ・ 資料 1-3 ワンダグリンド・プロジェクト 2007 進捗状況(一覧)
- ・ 資料 1-4 報告フォーマット
- ・ 資料 2-1 ワンダグリンド・プロジェクト 2008 募集概要(案)
- ・ 資料 2-2 2008 年度募集チラシ(案)
- ・ 資料 2-3 応募フォーマット(案)
- ・ 資料 3 今後のスケジュール(案)
- ・ 資料 4 知名度調査アンケート結果
- ・ 資料 5 再生普及行動計画の中間検討

釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会
再生普及行動計画ワーキンググループ名簿

<個人>

江崎 秀雄 (森の学習塾代表)
金子 正美 (酪農学園大学環境システム学部助教授)
清水 信彦
新庄 久志 (釧路国際ウェットランドセンター主幹)
永瀬 知志

<団体>

NPO 法人釧路湿原やちの会
釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会
釧路市民活動センターわっと
釧路シャケの会
釧路武佐の森の会
ボランティアネットワーク・チャレンジ隊

<関係市町村>

釧路市 釧路町 標茶町 鶴居村 弟子屈町

<関係行政機関>

国土交通省北海道開発局釧路開発建設部
林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター
北海道釧路支庁
北海道教育庁釧路教育局

<ワーキンググループ事務局>

環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所
財団法人北海道環境財団

第12回再生普及行動計画ワーキンググループ 出席者名簿

< 委員 > (出席者 50 音順)

氏 名	所 属
大西 英一	釧路武佐の森の会
小杉 和寛	釧路シャケの会
雑賀 重二	NPO 法人釧路湿原やちの会
酒田 浩之	ボランティアネットワーク チャレンジ隊
佐竹 直子	ボランティアネットワーク チャレンジ隊
清水 信彦	(個人)
新庄 久志	釧路国際ウェットランドセンター主幹
永瀬 知志	(個人)
成ヶ澤 茂	釧路市市民活動センターわっと
森 義紀	釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会

< 再生普及小委員会 委員 >

氏 名	所 属
高橋 忠一	北海道教育大学釧路校 助教授

< 関係市町村 >

氏 名	所 属
福田 芳弘	釧路市 環境政策課

< 関係行政機関 >

機 関 名	出席者氏名
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部治水課	吉村 俊彦 能代 靖己
林野庁北海道森林管理局 釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター	中島 章文 白藤 未人
北海道釧路支庁地域政策部環境生活課	小野寺道幸
北海道教育庁釧路教育局 社会教育指導班	岩崎 撰也

< ワーキンググループ事務局 >

機 関 名	出席者氏名
環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所所長 国立公園・保全整備課課長補佐 釧路湿原自然保護官	北沢 克巳 川淵 義昭 露木 歩美
財団法人北海道環境財団 企画事業課課長	久保田 学 山本 泰志 内田 しのぶ

釧路湿原自然再生普及行動計画

「ワンダグリンド・プロジェクト2007」中間報告（概要）

2007年度当初は、36団体(個人)61取組みでスタートし、前回の小委員会後新たに2団体(個人)2取組みが加わりました。全部で38団体(個人)63取組みになりました。新たなメンバーは、以下2団体(個人)です。

伊勢志郎：新規

さとぼん：継続(ホームページ「釧路湿原の歩き方」管理人)

「進捗状況(一覧)」について(資料1-3)

- ・ 本年度からの新規参加は、団体・個人名の欄に「」で表しています。
- ・ 追加応募の2団体(個人)はゴシック体で表しています(No.3、No.51)。
- ・ 実施状況欄は、取組みが既に終了した「終了」
これから予定している「予定」
実施の予定が立っていない「未定」
それ以外は「活動中」で表しています。

「報告フォーマット(案)」について(資料1-4)

- ・ 昨年と同様、1取組みにつき1枚の報告書を記入
- ・ 変更点1箇所:取組みのねらいについて、10の分類については をつけてもらう。
(応募時の様式と揃えました)
- ・ 次年度5月ごろまでに全ての取組み報告を作成し、報告書としてまとめる予定です。

前回の WG からの流れ

2007 年 4 月 23 日	<p>第 11 回再生普及行動計画WG 開催</p> <p>「ワンダグリダ・プロジェクト 2006」報告について</p> <p>「ワンダグリダ・プロジェクト 2007」応募結果について</p>
5 月 17 日	<p>第 9 回再生普及小委員会 開催</p> <p>「ワンダグリダ・プロジェクト 2006」報告書について</p> <p>「ワンダグリダ・プロジェクト 2007」の取組みについて</p>
<p>「ワンダグリダ・プロジェクト 2007」公開</p>	
7 月 19 日	<p>「ワンダグリダ・プロジェクト 2006」報告書の作成・配布</p> <p>「ワンダグリダ・プロジェクト 2006」報告書お披露目座談会開催</p>
8 月 5 日	<p>釧路湿原国立公園指定 20 周年記念「ワンダーランド・ナチュラ」にて ブース展示、ステージ発表の実施</p>
8 月 6 日～20 日	<p>釧路湿原自然再生事業パネル展～釧路湿原を再生するために今、行われていること～（釧路フィッシャーマンズワーフ MOO 2 階）</p>
9 月 9 日～10 日	<p>知名度調査アンケート実施（ジャスコ釧路店、JR 釧路駅前、温根内ビジターセンター）</p>
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ワンダグリダ・プロジェクト 2007」進捗状況の把握 ・保全・再生を意識していない取組みの把握 ・毎月 2 回メールニュース『ワンダグリダ ニュース』配信 ・毎月 2 回ホームページ「再生普及行動計画 WG 通信」更新 ・「広報くしろ」でのイベント情報掲載 	
11 月 16 日	<p>第 12 回再生普及行動計画WG 開催</p> <p>「ワンダグリダ・プロジェクト 2007」中間報告と 次年度募集方法についての検討</p>

ワンダグリンド・プロジェクト2007 進捗状況(一覧)

は、本年度新規参加者 / ゴシック体の2件(No.3, No.51)は追加応募者です。

氏名・団体名	取組み概要	実施(予定)時期	No	実施状況
阿寒国際ツルセンター	親子学習会を開催し、タンチョウや湿原保全の重要性を伝えます	通年(年3回程度)	1	終了
	自然や野生生物について話し合う会合を開きます(ツルセンター茶話会)	毎月1回(第3土曜日予定)	2	活動中
伊勢 志郎	折鶴を作成して、湿原周辺施設に提供します	随時	3	活動中
岩間 喜美子	湿原周辺住民対象に、湿原の美しさを紹介する自然解説を実施します	年2回(5月下旬、8月下旬)	4	終了
ウディホテル レストラン 夢工房	様々なイベントを通して幅広く皆様に湿原のよさと保護について知識と理解を深めてもらう	11月タンチョウ写真展開催	5	活動中
NPO法人釧路湿原やちの会	釧路湿原道路の清掃活動を実施します	4月22日(日)	6	終了
	温根内ビジターセンター駐車場の清掃活動を行います	5~10月	7	終了
	釧路湿原ウォーキング大会を実施します	9月	8	終了
	修学旅行・一般観光客(団体・個人)・企業の研修旅行等を受入れます	随時	9	活動中
NPO法人トラストサルン釧路	トラスト地におけるボランティア作業の受入れを行います	随時	10	活動中
NPO法人北海道フィッシャーズ協会	魚釣りを通して様々な方をガイドし、生息する動植物を見てもらい環境保護、環境保全の重要性を伝える活動を行います	5~11月(不定期)	11	活動中
	カヌー事業者やそこに関わる人たちと協力して、カヌーによる清掃活動を実施します	年2回(5~6月、9~10月)	12	活動中
(株)FMくしろ	ラジオ番組「ゆうゆう釧路湿原塾」を毎週放送します	毎週月曜13:45~	13	活動中
お菓子司 二幸	「湿原まんじゅう」を販売します	随時	14	活動中
環境コンサルタント株式会社	湿原に関する、体験型学習会を行います	2回程度(6~10月)	15	未定
	カヌーで達古武湖の清掃を行います	6月、9月	16	終了
環境省釧路自然環境事務所	各施設で自然再生事業を紹介する展示を行います	随時	17	活動中
	達古部地域にて、市民体験調査会を行います	年2回	18	2月予定
協同組合日専連釧路	「日専連釧路フィッシャーマンズカード」を発行し、利用額の一部を寄付します	随時	19	活動中
釧路国際ウェットランドセンター	湿地の保全と再生に関するワークショップを開催します	7月	20	終了
	湿原観察会(エコツアー)を実施します	年2回(夏・冬)	21	予定
	ホームページ・ニュースレター等による釧路湿原の情報を発信します(日本語・英語)	ホームページ更新(適宜)、ニュースレター発行(3月)	22	活動中
	技術委員会による研究活動を行います	年2回	23	活動中
	湿地保全やワイズユースに関するJICA研修を行います	5~7月(JICA湿地保全研修)、9~11月(JICAエコツアー研修)、9月(UNITAR研修ワークショップ)	24	活動中

	釧路、厚岸、浜中の湿原とオーストラリアの湿地が姉妹提携し、情報、人的交流等を実施します	11月(市民訪問団によるオーストラリア姉妹湿地訪問を支援)	25	終了
釧路市観光振興室	釧路市湿原展望台「年間利用パスポート」を販売します	6月1日より販売開始	26	活動中
	釧路湿原「格安周遊パスポート」を販売します	6月1日より販売開始	27	活動中
	釧路市湿原展望台リニューアルオープン	4月リニューアルオープン 6月グランドオープン	28	終了
釧路市勤労青少年ホーム利用者の会	自然再生につながる取組みを実施します	年2回(7~8月、10月)	29	終了(春採湖清掃)
釧路市生涯学習センター	「湿原 ほたる講座」において、親子でほたるについて学習した後、温根内にて観察を行います	7月17日	30	終了
	「いきいき女性講座」において、釧路湿原の動植物の生態系や湿原の果たす役割などを学習します	6月29日	31	終了
	「まなぼっとお達者塾『いきがい新発見』」において、ノロコ号に乗って釧路湿原のすばらしさを実感し、自然の大切さを再認識します	6月28日	32	終了
	「まなぼっと子ども探検隊」において、子ども達に自然体験をしてもらいます	7月21日	33	終了
	「くしろ市民大学」開講します	未定	34	未定
釧路市スポーツ振興財団	釧路湿原マラソンと湿原ウォークを開催します	7月29日(日)	35	終了
釧路湿原MTBクラブ	湿原周辺でツーリングを行い、MTBでの自然での山遊びの楽しさを広めます	6,7,8,9,10,11月(公募)、毎月2回(会員対象)	36	活動中
釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	「4×1/4ウォーク」を開催し、釧路湿原国立公園周辺約80Kmを回ります	年4回	37	活動中
釧路湿原国立公園連絡協議会	釧路湿原国立公園に係わる普及啓発事業を行います		38	活動中
	通信誌による情報発信を行います	毎月1回	39	活動中
	温根内ビジターセンターと塘路エコミュージアムセンターで自然観察会を実施します		40	活動中
釧路湿原全国車いすマラソン大会実行委員会	釧路湿原全国車いす大会を開催します	8月26日(日)	41	終了
釧路シャケの会	サケの稚魚里親募集と、稚魚の放流(放流式)を行います	1月(里親募集開始)5月5日(放流式)	42	予定
釧路新聞社 釧路町観光協会	釧路湿原コンサートを開催します	年3~4回	43	活動中
釧路ボタニカルアートの会	地元の植物やその周辺の環境を観察し学び、希少な植物の姿を細密画として描き、作品を環境保護活動に役立てます	通年(毎週2回)	44	活動中
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部	釧路湿原川レンジャー活動を実施します	観察活動(通年)、学習活動(年4回程度)	45	活動中
	「くしろ環境スクール」修了生による活動を行います	未定	46	活動中
財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	施設来訪者へのタンチョウの解説・ミニスライドショーを実施します	10~3月	47	活動中
	タンチョウティーチャーズガイド講習会を実施します	未定	48	活動中
	自然保護を目的とする学生組織「F・Aネットワーク」のワークキャンプを受入れます	年2回(夏・冬)	49	活動中
笹本 由文	鶴居村の私有地に、広葉樹を植樹し、緑溢れる広葉樹林を再生します	5~9月	50	終了
さとぼん(ハンドルネーム)	ホームページによる釧路湿原の魅力や歩き方に関する情報を発信します	適宜更新	51	活動中
シルバーシティときわ	施設入居者が自然再生について学ぶ「自然再生」文化講座の開設	年3回(11、1、3月)	52	予定

台ヒルズ	海外の老人ホームとの相互交流を通じて、自然・動植物の生態を学び、国際親善に寄与する	随時	53	活動中
太平洋総合コンサルタント株式会社	現地体験型の環境教育の実施(河川の水質や生物について生徒各自が現地で体験しながら学ぶ)	10月～11月	54	終了
法政大学経済学部西澤ゼミナール	ゼミにおいて、釧路湿原自然再生事業について経済学的な見地から調査・研究し、政策提言を行います	8月現地調査予定	55	活動中
ボランティアネットワーク・チャレンジ隊	「じゅう箱のスマ」を媒体に、湿原再生の取り組みやそこに関わる人々の姿をわかりやすく楽しく市民に発信します	年4回発行	56	活動中
	釧路湿原“音”探検を開催します	8月	57	終了
山崎山林森林セラピー推進会	釧路湿原国立公園内の山崎山林をステージに、さまざまなテーマを企画しツアーを開催します。	毎月第4土曜日(通年)	58	活動中
リンク・リング	野生生物へのエサやりの是非の説明を通して、人と動物・自然のかかわりについて考える機会をもってもらいます	随時	59	未定
林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター	自然再生予定地である雷別地区において、自然再生学習会を実施します	年2回(6月、10月)	60	終了
	自然再生予定地である雷別地区において、植栽するための広葉樹の苗木育成を行います	10月(種まき予定)	61	終了

協力

喜多島 麻鈴	コンサート活動を通じ地元の湿原のすばらしさ、道東の良さをPRします。	随時	62	未定
細岡ピジターズラウンジ	情報誌等の配布・閲覧の協力	随時	63	活動中

計 38団体(個人)

63取組み

終了22件 / 活動中33件 / 予定4件 / 未定4件

協議会

釧路湿原自然再生協議会	意見交換会等を実施します	随時		活動中
	各種イベント時において自然再生を紹介します	随時		活動中
	各種情報誌での掲載を行います	随時		活動中
	釧路湿原ガイドブックの販売を進めます	随時		活動中
	自然再生協議会ホームページにて、協議会関連情報を発信します	随時		活動中
	自然再生に関わる印刷物の作成・発行をし、配布します	随時		活動中
	自然再生に関わる講演会等を実施します	随時		予定
	自然再生に関わる視察・研修等の受け入れ・協力を行います	随時		活動中
	自然再生に関わるパネル展など企画・実施します	随時		活動中
	地元新聞社への情報掲載依頼等を行います	随時		活動中
	ホームページ「普及行動計画ワーキンググループ通信」にて、湿原に関する話題等を提供します	随時		活動中
	自然再生協議会への協賛や寄付金を募ります	随時		活動中

報告フォーマット

ワンダグリーンダプロジェクト 2007

釧路湿原自然再生普及行動計画 2007年度具体的取組み

< 報告フォーマット >

団体(個人)名

団体(自己)PR 他にもホームページなどありましたらアドレスをお書きください

取組み ご応募いただいた取組みの概要をお書きください

ねらい: 当てはまる番号に をつけてください(複数可)

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 みんなの湿原への関心を高める | 2 湿原と人との関わりの歴史と今を知る |
| 3 自然再生の仕組みや動きを広める | 4 自然再生について情報公開と合意形成を進める |
| 5 自然再生に地域・市民の参加を促す | 6 自然再生への幅広い支援・協力を求める |
| 7 湿原と継続的に関わる学びの機会をつくる | 8 国立公園の新しい利用形態を創り出す |
| 9 湿原を訪れる人へのサービスを改善する | 10 人・施設・地域のネットワークをつくる |

その他、独自のねらいがあればご記入ください。

取組みの様子 できるだけ具体的な報告をお願いいたします

主催者の感想 取り組んでみての感想をお願いします。また、マルをつけた「ねらい」についてどれだけ達成できたか自己評価をお書きください。

例) について、今回は参加者が多かったので、たくさんの人に自然再生の話を聞いてもらえたと思うので80点。簡単に話をしただけだったので、今後は内容を工夫したい。 / について、予想より少ない参加者だったので5段階評価ならば真ん中、普通。他イベントと重なったのが残念だった。 / について、自分ではできることはしてきたので満足。実施したことに意義がある。

画像については、タテ50mm×ヨコ60mm、解像度300dpi/inchの画像、またはモノクロでボリューム200K程度の画像1～2枚を、こちらにレイアウトせずに添付ファイルにて別送ください。

釧路湿原自然再生普及行動計画

「ワンダグリンド・プロジェクト 2008」 募集概要（案）

募集期間

2008年2月18日（月）～3月19日（水）（約1ヶ月）

（年に一回期間を決めて募集することで集中的に関心を高め、その後の応募問い合わせについては、時期を問わず、随時受け入れを行うこととする。）

広報について

チラシ・ポスターの作成（チラシ 5,000 枚、ポスター 100 枚）

各市町村の公共施設（コミュニティーセンター、図書館、観光施設等） 市町村役場に協力をあおぐ。

各市町村発行の広報誌に掲載依頼

「じゅう箱のスミ」掲載

FM くしろ・NHK にて広報依頼

各報道機関に通知

ホームページ掲載（WG 通信、協議会 HP、環境省釧路自然環境事務所）

北海道環境財団の情報 ML 掲載

メールニュース『ワンダグリンド ニュース』掲載

学校に PR（各市町村教育委員会を通じて行う）

応募方法

WG 事務局に電話かメールで応募用紙送付を依頼、もしくは HP よりダウンロード

記入後、WG 事務局に送付（メール、ファックス、郵送のいずれか）

WG 事務局で内容について応募者に確認（電話、ファックス、メール等）

✓切後、WG・小委員会にて承認後、応募者に「2008 年度～」として公開されることを通知
公開

連絡先

釧路湿原自然再生協議会 再生普及行動計画ワーキンググループ事務局

ワンダグリンド・プロジェクト担当

〒084-0922 釧路市北斗 2-2101 釧路湿原野生生物保護センター内

e-mail fukyu@kushiro-wetland.jp TEL 56-4646 FAX 56-2267

その他

募集の方針：「釧路湿原自然再生」の普及に貢献する活動であれば、地域を問わず受け入れる。

2008 年度募集チラシ（案）

釧路湿原を 守り・育て・楽しむ 活動を募集します!!

ただし
2008年3月19日までに
応募いただいた方限定は、
各種広報誌やホームページを
通じて広くPRいたします!

未来の子どもたち
のために!!



釧路湿原自然再生 普及行動計画2008年度目標的取組

ワンダグリンダ プロジェクト 2008

例えばこんな活動を募集しています!!

- 湿原の歴史を伝える活動
- 湿原を解説する活動 (自然ガイド、観察会)
- 湿原をフィールドにした体験学習
- 湿原をテーマにしたアート活動 などなど



活動を応募すると...

- 活動予定や実施の様子をホームページで発信します
- 行事は、「広報くしろ」など周辺市町村の広報誌でお知らせします
- ワンダグリンダ・プロジェクトのメールニュースで発信します
- 自主的な活動は、報告書を作ってたくさんの人に知ってもらえます
- ほかの取組みとの連携や協力をサポートします
- 統一ロゴを使えます (ロゴ)



■ 応募・お問合せ 釧路湿原自然再生協議会
再生普及行動計画ワーキンググループ事務局
ワンダグリンダ・プロジェクト担当

〒084-0822 釧路市北4-2-101
釧路湿原野生生物保護センター内

TEL.0154-56-4646
FAX.0154-56-2267

URL <http://www.kushiro-wetland.jp/wg/>
E-mail tukyukushiro-wetland.jp

※掲載されている情報は、個人・団体・企業などにより、無断で複製・転載・改変を禁じます。



ワンダグリンダ・プロジェクトってなに?

「ワンダグリンダ・プロジェクト」は、わたしたちにとって身近でワンダフルな自然「釧路湿原」で行われている自然再生への取り組みをもっと知ってもらいたい、10の目標を掲げています。

- 1 みんなの湿原への関心を高める
- 2 湿原と人との関わりや歴史と今を知る
- 3 自然再生のしくみや動きを広める
- 4 自然再生について情報公開と意見形成をすすめる
- 5 自然再生に地域・市民の参加を促す
- 6 自然再生への幅広い支援・協力を求める
- 7 湿原と密接に関わる学びの機会をつくる
- 8 国立公園の新しい利用形態を創り出す
- 9 湿原を訪れる人へのサービスを改善する
- 10 人・施設・地域のネットワークをつくる

今回は2008年度のアクション・プランを募集します。
あなたの活動をもっと多くの人に知ってもらえるよう
たくさんの方の応募をお待ちしております。

活動大募集!!

応募条件

ワンダグリンダ・プロジェクトに賛同し、釧路湿原のためにアクションをおこしてくれる方、既におこなっている方・その予定がある方

※応募先として「自然再生協議会自然再生推進部」をご利用ください。

地方単位/ 自然公園内/ 4号4号 (東北道釧路自然再生推進部) 自然再生推進部 (釧路市、釧路区、美空町、釧路町、釧路市自然再生推進センター) のつと - 釧路市工芸センター/センター - 釧路市自然再生推進センター

※ホームページでも応募できます。

団体・個人・企業・行政など、どんな方たちでも参加できます。お気軽にお問い合わせください!

応募方法

夜間の事務室へご連絡いただき、応募お申し込み (HPからもダウンロードできます) 必要事項をご記入の上、メール、ファックス、郵送などでお送りください。

※応募されたら必ず、ワーキンググループ・報告書と
お申し込みの記録を、ワンダグリンダ・プロジェクト2008としてご提出ください。



昨年参加者からの感想

「山崎山」にて夜間や朝のツアーの機会を確保 (株) 2部

ツアーの開催により、釧路湿原を楽しんでいる多くの方々とながらネットワークが広がりました。新たなツアーの企画も生まれこれから楽しみです。ツアーの中でこれからも再生普及をPRしていきたいです。

私有地に広葉樹を植樹 自然再生センター

樹木の生育を楽しみにしています。これをきっかけに地元山林所有者の方々も積極的に自然再生プロジェクトに参加されることを期待します。

自然再生「音」調査 ボランティアネットワーク・チャレンジ隊

企業・教育機関・観光団体が協力して行った今回の「音調査」は大人から子どもまでが楽しめる企画が実現でき、また音活動も楽しみを増やすことを実感しました。お声かけの御礼もあり、もっと関わりがある方たちが参加できるプロジェクトが実現するのを楽しみにしています。

応募フォーマット (案)

ワンダグリーンダプロジェクト 2008

釧路湿原自然再生普及行動計画 2008年度具体的取組み

< 応募フォーマット >

団体(個人)名	
取組み内容	
取組み時期・回数	未定の方は開催時期が決まり次第、事務局にお知らせください

取組みのねらい (当てはまる番号に をつけてください 複数可)

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 みんなの湿原への関心を高める | 2 湿原と人との関わりの歴史と今を知る |
| 3 自然再生の仕組みや動きを広める | 4 自然再生について情報公開と合意形成を進める |
| 5 自然再生に地域・市民の参加を促す | 6 自然再生への幅広い支援・協力を求める |
| 7 湿原と継続的に関わる学びの機会をつくる | 8 国立公園の新しい利用形態を創り出す |
| 9 湿原を訪れる人へのサービスを改善する | 10 人・施設・地域のネットワークをつくる |

ご担当者	
ご住所	
TEL&FAX	
E-mail/URL	

ご要望・その他、団体の紹介などありましたらご記入ください

団体紹介の際に活用させていただきます。また、協力要請などありましたお書きください

ファックス、郵送、または添付ファイルにてお送りください。 再生普及行動計画WG事務局
 FAX0154-56-2267 TEL0154-56-4646 〒084-0922 釧路市北斗2-2101
 URL : <http://www.kushiro-wetland.jp/wg/> ホームページからもダウンロードできます

ワンダグリーンダプロジェクト 2008

釧路湿原自然再生普及行動計画 2008年度具体的取組み

< 記 入 例 >

団体（個人）名	わんだ会
取組み内容	釧路湿原で清掃活動を行います
取組み時期・回数	夏と秋(7～8月ごろに1回、10月ごろに1回) 未定の方は開催時期が決まり次第、事務局にお知らせください

取組みのねらい（当てはまる番号に をつけてください 複数可）

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 みんなの湿原への関心を高める | 2 湿原と人との関わりの歴史と今を知る |
| 3 自然再生の仕組みや動きを広める | 4 自然再生について情報公開と合意形成を進める |
| 5 自然再生に地域・市民の参加を促す | 6 自然再生への幅広い支援・協力を求める |
| 7 湿原と継続的に関わる学びの機会をつくる | 8 国立公園の新しい利用形態を創り出す |
| 9 湿原を訪れる人へのサービスを改善する | 10 人・施設・地域のネットワークをつくる |

ご担当者	わんだ 花子
ご住所	町 わんだ
TEL&FAX	×× ×××× (FAX兼用)
E-mail/URL	

ご要望・その他、団体の紹介などありましたらご記入ください

たくさんの人に知ってもらって参加してもらいたいのので宣伝をお願いします

団体紹介の際に活用させていただきます。また、協力要請などありましたお書きください

ファックス、郵送、または添付ファイルにてお送りください。 再生普及行動計画WG事務局

FAX0154-56-2267 TEL0154-56-4646 〒084-0922 釧路市北斗2-2101

URL : <http://www.kushiro-wetland.jp/wg/> ホームページからもダウンロードできます

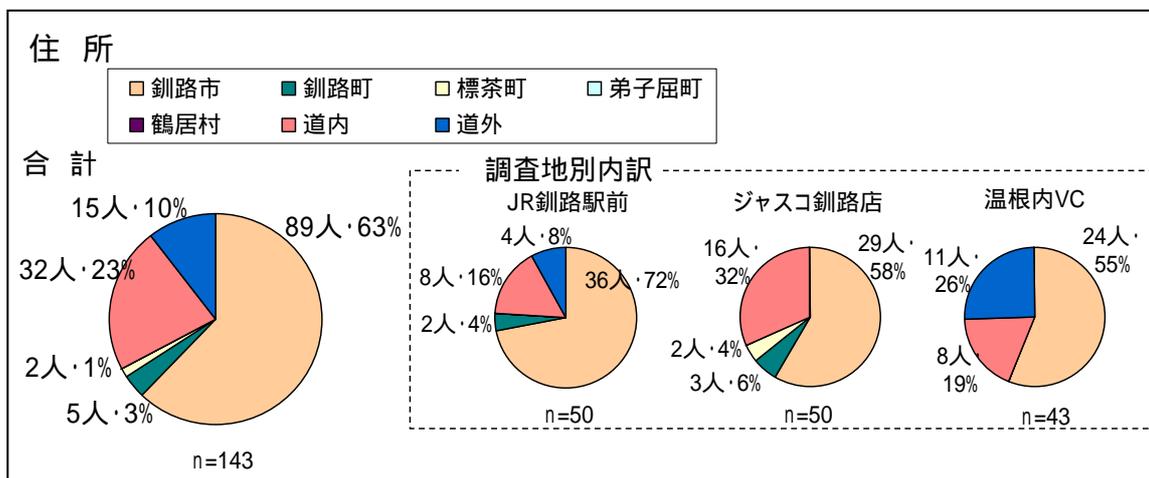
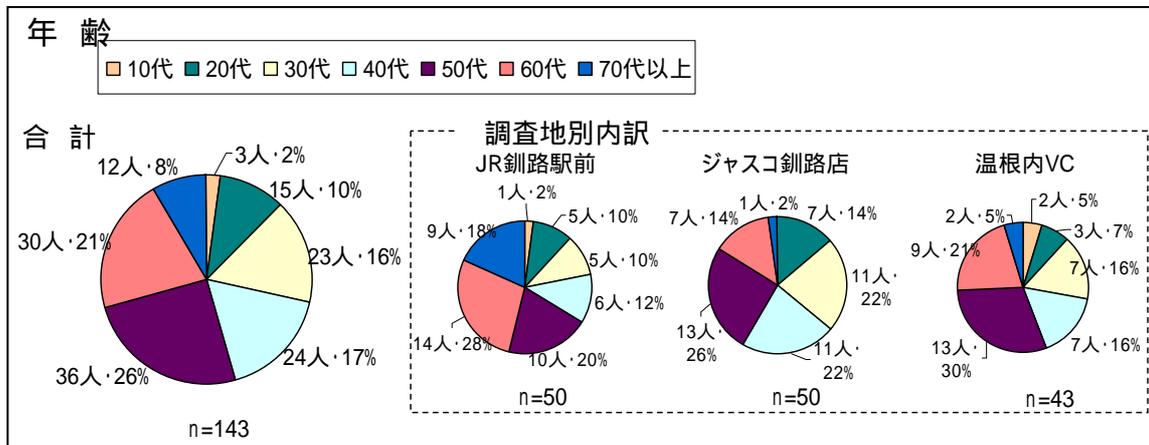
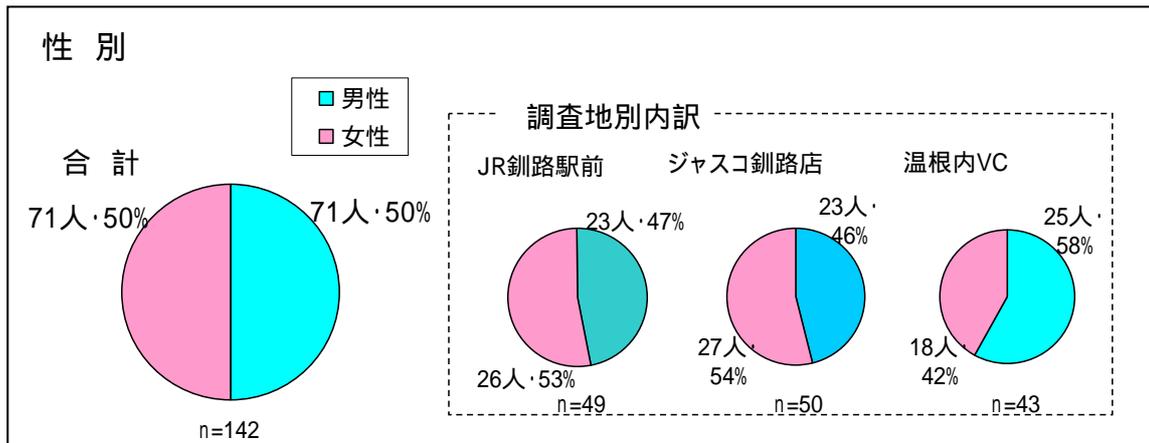
ワンダグリンド・プロジェクトに関する
今後のスケジュール（案）

2007年11月16日	第12回再生普及行動計画WG 開催 「ワンダグリンド・プロジェクト2007」中間報告と 次年度募集方法についての検討 再生普及行動計画の中間検討
2008年12月予定	再生普及小委員会 開催 「ワンダグリンド・プロジェクト2007」中間報告と 次年度募集方法についての承認
2008年2月18日～ 3月19日	「ワンダグリンド・プロジェクト2008」募集開始
4月中旬	第13回再生普及行動計画WG 開催 「ワンダグリンド・プロジェクト2007」報告書(案)の検討 「ワンダグリンド・プロジェクト2008」応募状況について 再生普及小委員会 開催 「ワンダグリンド・プロジェクト2007」報告書(案)の承認 「ワンダグリンド・プロジェクト2008」の承認
5月中旬	「ワンダグリンド・プロジェクト2008」 公開
6月下旬	「ワンダグリンド・プロジェクト2007」報告書の作成・配布 「ワンダグリンド・プロジェクト2007」報告書お披露目座談会の開催

知名度調査アンケート結果

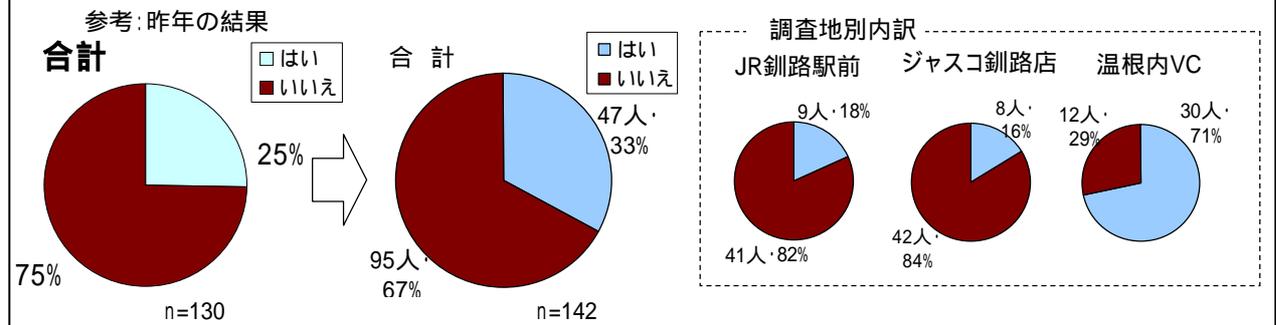
実施日と調査場所	9月9日(日) 10:00~11:30 温根内ビジターセンター(玄関前) 12:30~14:00 ジャスコ釧路店 9月10日(月) 12:30~15:00 JR 釧路駅前
調査件数	JR 釧路駅前 50 件、ジャスコ釧路店 50 件、温根内 VC43 件 計 143 件
実施対象	10~70 代の男女
調査員	3 名

アンケート対象者について

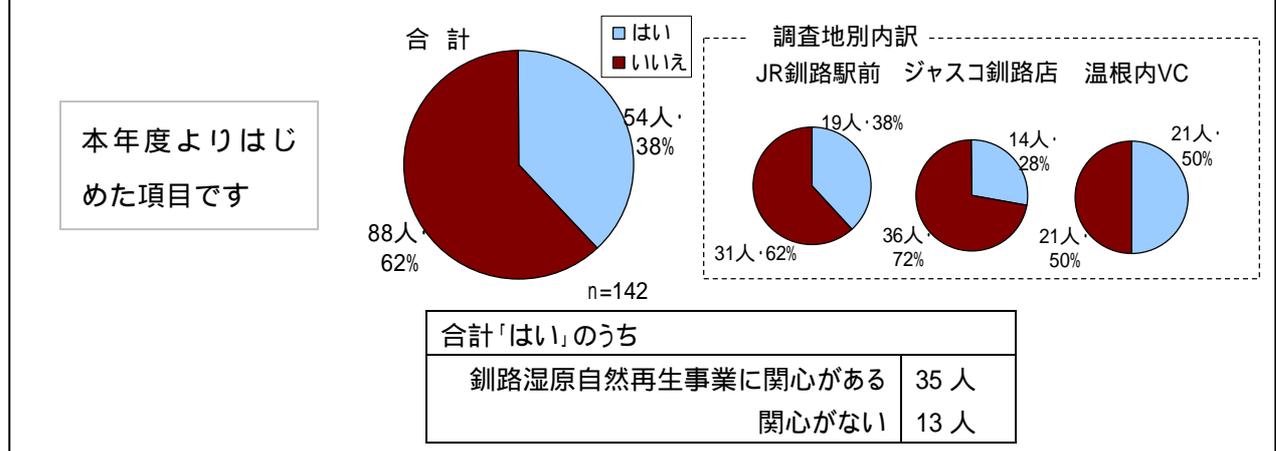


集計結果

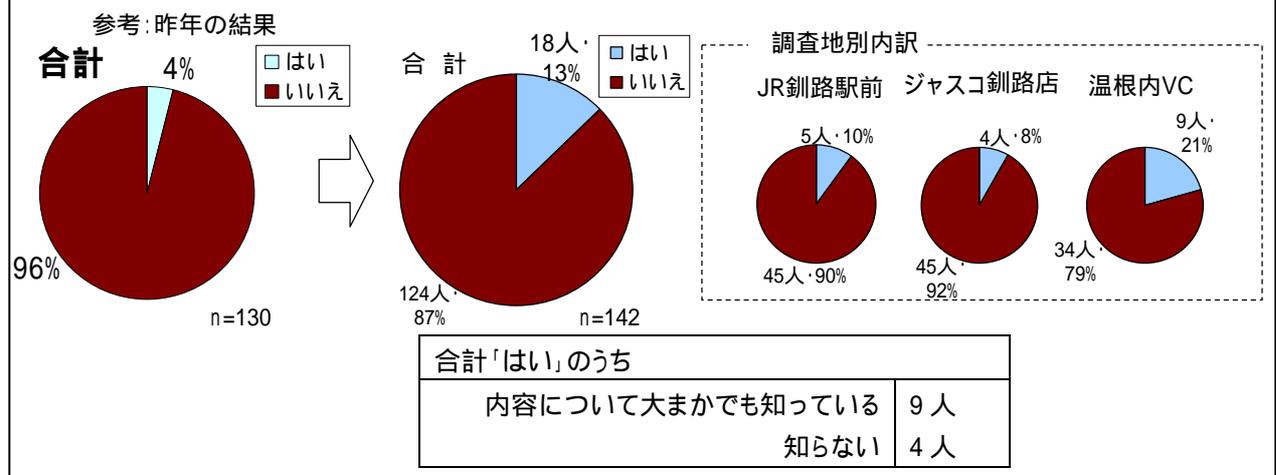
1 釧路湿原自然再生協議会を知っていますか



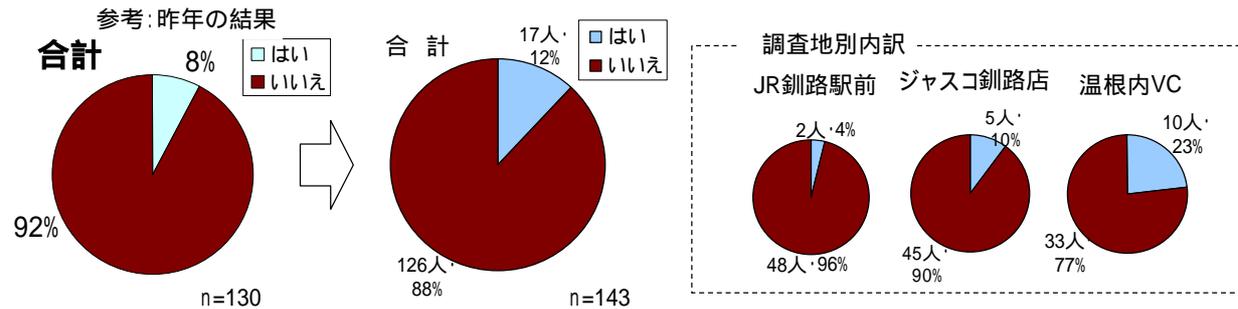
2 釧路湿原自然再生事業を聞いたことがありますか



3 釧路湿原自然再生全体構想を聞いたことがありますか



4 ワンダグリダ・プロジェクトを聞いたことがありますか

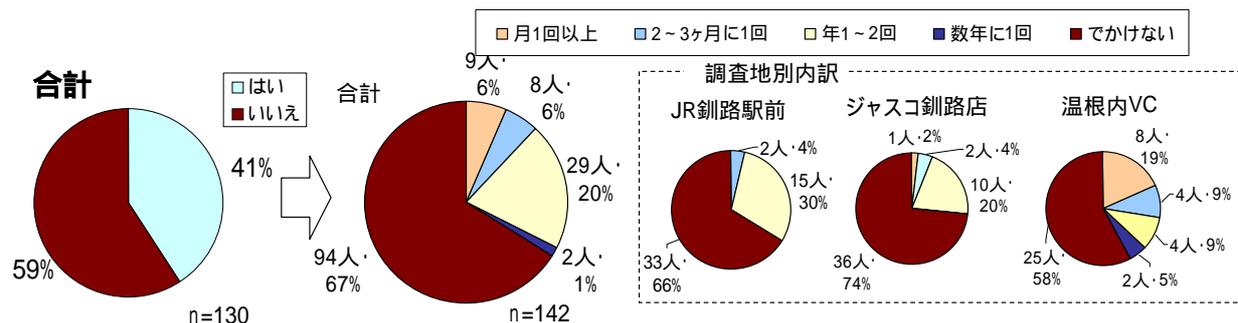


合計「はい」のうち

内容について大まかでも知っている	6人
知らない	10人
活動に参加したことがある	5人
ない	15人
活動に参加したいと思う	9人
思わない	6人

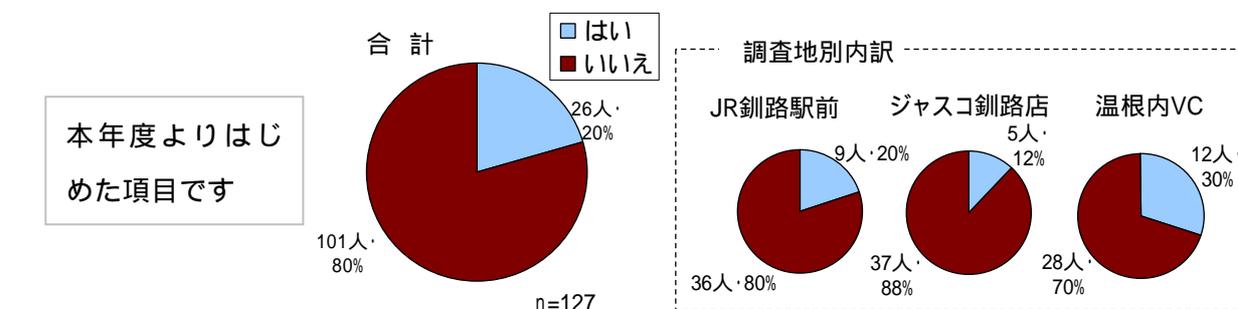
参加したくない人の意見: 関心がない、レベルが高ければ参加してもよい、道外者なので参加できない、体力的な問題

5 釧路湿原に最近出かけていますか？その頻度は？



出かける理由: 関心がない、きっかけが無い、忙しくて時間がない、移動手段がない、高齢で体力がない、子どもが小さいので、おっくう、遠方のため、(湿原に)入れるとは知らなかった

6 釧路湿原や身の回りの自然環境を保全するために何か行っていますか？



「はい」の内容: 買い物袋を断る、洗剤をあまり使わない、家庭排水に気をつける、植樹に参加、ゴミを減らす、ゴミを捨てない、ゴミ拾い、ゴミ分別、食べ物を大切にする、学校の環境教育の実施、イベントに参加する、(湿原の)PR活動、アイドリングストップ、クリーンウォーク

普段の暮らしの中で、環境保全を意識して行っていることを教えてください(複数回答)

	JR釧路駅	ジャスコ釧路店	温根内VC	合計
節電	64%	56%	65%	62%
節水	64%	52%	65%	60%
エコバック持参	44%	40%	58%	47%
資源回収	72%	82%	77%	77%
積極的なリサイクル/リユース	58%	48%	47%	51%
ごみ拾い	14%	16%	21%	17%
その他	0%	0%	12%	3%

その他: アイドリングストップ、生ゴミを減らす、物を大切に使う、ペットボトルを使わない、職場でISOの実施

< 参考 >

アンケート調査 143人	
道外者	15人
道内者	128人
釧路湿原周辺地域	96人
その他	32人

釧路湿原自然再生事業を聞いたことがある 54人															
道外	3人 全て東京														
釧路湿原周辺地域	43人 全体構想を聞いたことがある 16人 ワンダグリダ・プロジェクトを聞いたことがある 14人														
道内(その他)	8人 全体構想を聞いたことがある 1人 ワンダグリダ・プロジェクトを聞いたことがある 2人														
年代別	<table> <tr><td>10代</td><td>2人</td></tr> <tr><td>20代</td><td>1人</td></tr> <tr><td>30代</td><td>9人</td></tr> <tr><td>40代</td><td>5人</td></tr> <tr><td>50代</td><td>15人</td></tr> <tr><td>60代</td><td>16人</td></tr> <tr><td>70代</td><td>6人</td></tr> </table>	10代	2人	20代	1人	30代	9人	40代	5人	50代	15人	60代	16人	70代	6人
10代	2人														
20代	1人														
30代	9人														
40代	5人														
50代	15人														
60代	16人														
70代	6人														
釧路湿原に出かける頻度	<table> <tr><td>月1回以上</td><td>7人</td></tr> <tr><td>2~3ヶ月に1回</td><td>3人</td></tr> <tr><td>年1~2回</td><td>13人</td></tr> <tr><td>数年に1回</td><td>2人</td></tr> <tr><td>出かけていない</td><td>29人</td></tr> </table>	月1回以上	7人	2~3ヶ月に1回	3人	年1~2回	13人	数年に1回	2人	出かけていない	29人				
月1回以上	7人														
2~3ヶ月に1回	3人														
年1~2回	13人														
数年に1回	2人														
出かけていない	29人														

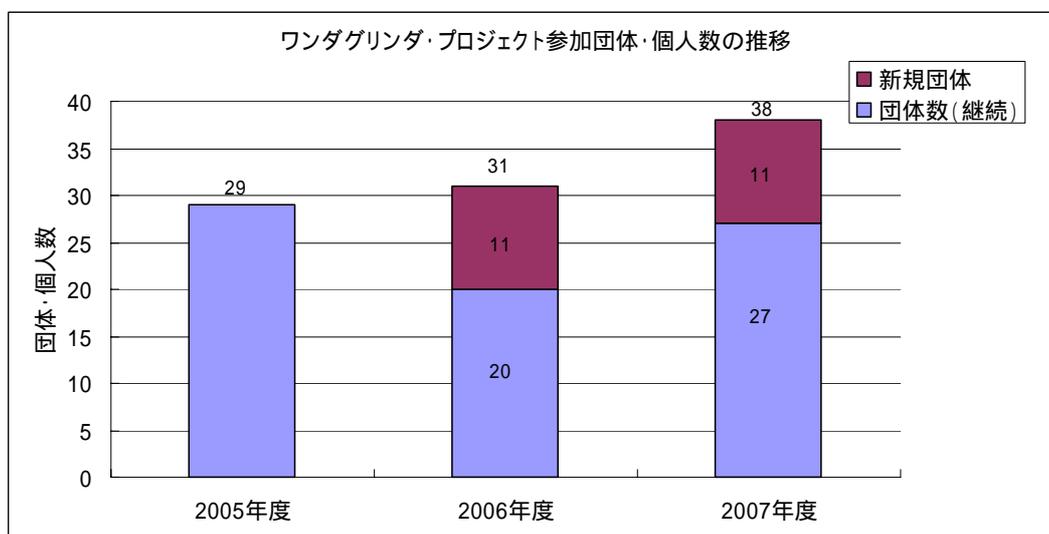
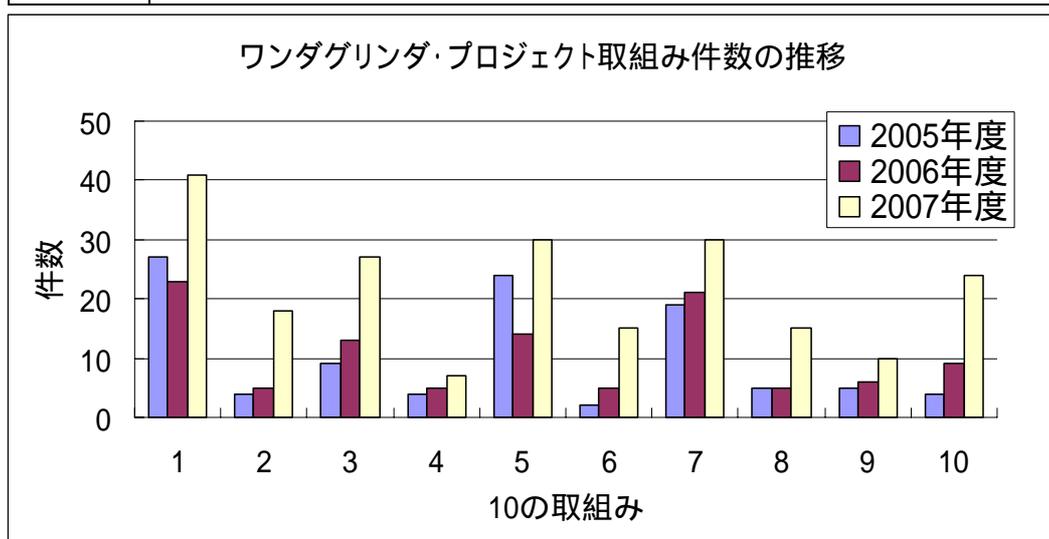
再生普及行動計画の中間検討

2005 年度から始まった「釧路湿原自然再生普及行動計画(愛称:ワンダグリンド・プロジェクト)」は、来年で 4 年目を迎えます。釧路湿原自然再生事業全体構想の、市民参加と環境教育を推進するための施策のひとつとして策定され、5 年目となる 2009 年には全体構想の点検にあわせて見直しを行う予定です。

3 年目がまもなく終わる今、これまでの活動について当事者であるみなさんの意見や感想をお聞きしたと思います。

「釧路湿原自然再生普及行動計画」基本資料

目的	釧路湿原の自然再生にかかる環境教育や市民参加を一層推進する
性格	「できる者」が「できること」からはじめる 実施計画に、環境教育や市民参加を盛り込んでいくための指針



ワンダグリンド・プロジェクト参加団体・個人の内訳

	2005 年度	2006 年度	2007 年度
NPO・NGO 等	15	10	18
個人	3	5	4
施設	3	3	3
教育機関	2	2	1
民間企業	4	8	8
行政	2	3	4
合計	29	31	38

任意団体、NPO 法人、公益法人など

～ワンダグリンド・プロジェクトへの参加について事務局に寄せられた声～

継続応募しない理由

- ・単年度の取組みである
- ・参加のメリットが感じられない
- ・応募用紙提出忘れ（手間とタイミング）
- ・活動するかどうか予定が立たない

応募しない団体の理由

- ・参加するメリットがない（わからない）
- ・既に活動し認知されているので参加する理由がない
- ・ワンダグリンド・プロジェクトを知らない

新規参加

- ・事務局からの呼びかけ
- ・認知度の向上